

及川浩治

ピアノ・リサイタル

トーク&コンサート 「名曲の花束」

演奏予定曲目 ※演奏順ではありません。
※曲目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

- ♪リスト：愛の夢 第3番
- ♪ショパン：革命
- ♪ショパン：別れの曲
- ♪ショパン：バラード第1番
- ♪ショパン：スケルツォ第2番
- ♪モーツァルト：幻想曲 ハ短調 K.475
- ♪ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第14番「月光」
ほか

チケット販売開始日
10月5日(土) 9時～

チケット販売場所



ウイングまつばせ
熊本県立劇場 (オンライン購入のみ)
※チケットサイトは10月5日9時から表示されます

県劇チケットサイト

主催 宇城市教育委員会、株式会社オカムラ、熊本県、(公財)三井住友海上文化財団
後援 熊本日日新聞社

令和6年 12月7日(土)

開場 13:30 / 開演 14:00

宇城市松橋総合体育文化センター

ウイングまつばせ

〒869-0531 熊本県宇城市松橋町大野 85 番地
TEL 0964-32-5555 FAX 0964-32-5556

全席指定 ※未就学児入場不可

一般 1,000円 高校生以下 500円

※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。

※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により
特別料金に設定しております。

お問合せ先 ☎ 0964-32-5555 (ウイングまつばせ)





©Ayumu Gombi

Koji Oikawa
及川 浩治

ピアノ・リサイタル

トーク&コンサート
「名曲の花束」

及川 浩治(ピアノ) プロフィール

4才からピアノを始める。1984年ヴィオッティ・ヴァルセイジア国際音楽コンクールで第1位受賞。1985年、国立音楽大学に入学。翌1986年にブルガリア国立ソフィア音楽院に留学。1987年にアレクシス・ワイセンベルクの公開セミナーに参加し、ワイセンベルク本人の意向により設けられた最優秀特別賞を受賞、練習用のグランドピアノを授与された。1990年にマルサラ国際音楽コンクールにおいて第1位受賞。また同年、第12回ショパン国際ピアノ・コンクールにおいて最優秀演奏賞 (Honourable mention) を受賞。1992年日本国際音楽コンクールにおいて第2位を受賞している。

1995年にサントリーホールにてデビュー・リサイタルを行い、同年ラムルー管弦楽団定期演奏会 (佐渡裕指揮、サル・プレイエル) に招かれパリ・デビューを飾る。1997年よりミュージック・シェアリング (旧みどり教育財団) による「レクチャー・コンサート」でヴァイオリニスト五嶋みどりと全国各地の小学校、養護学校などで演奏。1998年、札幌PMF (パシフィック・ミュージック・フェスティバル) に出演。1999年のショパン没後150年には、「ショパンの旅」というタイトルのコンサート・ツアーを行ない3万5千人をも動員するショパン・イヤー最大規模のイベントとなった。2002年6月ワイマール州立歌劇場管弦楽団の日本ツアーソリスト、2003年7月にはPMFオーケストラのソリストとして、2004年には佐渡裕ヤング・ピープルズ・コンサートのゲストとして、全国各地で演奏。2005年サントリーホールで行なわれた「デビュー10周年記念コンサート」は満席となり大成功を収め、2008年～2011年には東京・大阪での同時プロジェクト「及川浩治10大協奏曲シリーズ」に取り組むなど人気・実力共に日本を代表するピアニストである。2015年2月にはテレビ朝日系列「題名のない音楽会」に出演し、ラフマニノフ「ピアノ協奏曲第3番」の熱演がオンエアされた。

国内主要オーケストラとの共演も数多く、2013年モスクワ・フィルハーモニー交響楽団、2014年ベルリン交響楽団、2015年ロシア国立交響楽団の各来日公演にてソリストとしてピアノ協奏曲を共演。2015年11月にはブルガリアにてソフィア・フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会に出演した。

ダイナミックな中に繊細さをも併せ持ち、内面にダイレクトに訴えかける及川の演奏は多くの絶賛の声とともに幅広い層の共感を得ている。児玉邦夫・幸子、吉本美南子、コンスタンティン・ガネフ、ジュリア・ガネヴァ、ジャン＝マルク・ルイサダの各氏に師事。

現在、国立音楽大学特任教授、宮城学院女子大学音楽科特任教授。

CDはショパン、ベートーヴェン、リスト、ラフマニノフなどの作品集をリリースし、いずれも高い評価を受けており、『ベートーヴェン：悲愴、熱情、ワルトシュタイン』と『ショパン：バラード』は「レコード芸術」誌特選盤に選出されている。

公式サイト <https://koji-oikawa.com>